

Game Report

開催場所：東海大学九州

試合区分：第 25 回全九州大学バスケットボールリーグ戦

試合期日：2018 年 10 月 27 日(土)

試合時間：13：30～ CC：紀伊孝也 U1：山口勝真 U2：片岡瑞季

鹿屋体育大学	○ 7 6	10	—1st—	24	● 7 3	福岡大学
		16	—2nd—	12		
		17	—3rd—	13		
		32	—4th—	24		

第 1 ピリオド

序盤、福岡大 # 3 2 片山のシュートが決まると続けて # 5 1 中野がシュートを沈めリズムに乗る。対する鹿体大も # 0 時長、# 1 5 福山が決め返し、福岡大に流れを渡さない。中盤、福岡大 # 1 6 川口が果敢にリバウンドに飛び込み、シュートチャンスを作ると確実に得点に繋げ点差を離していく。流れを断ちたい鹿体大は残り 4 : 3 6、タイムアウトを請求。しかしタイムアウト後も福岡大の勢いは止まらない。# 4 2 大槻の 3 P シュート、# 1 6 川口の得点で更に鹿体大を突き放していく。対する鹿体大も # 0 時長を中心に攻めるがゴールに嫌われ、1 0 - 2 4 と福岡大リードで第 1 ピリオドを終える。

第 2 ピリオド

追いつきたい鹿体大は粘り強いディフェンスと、# 0 時長の連続得点で福岡大を追い上げる。対する福岡大も # 4 1 野口、# 4 2 大槻が落ち着いて決め返し流れを渡さない。中盤、鹿体大 # 1 0 藤永のシュートが決まると # 0 時長、# 3 大串が立て続けに得点し、徐々に点差を縮めていく。しかし、福岡大も負けじと # 1 6 川口がインサイドで奮起し確実に得点を沈める。更に終了間際、福岡大 # 3 2 片山がファウルを貰いフリースローを冷静に沈め、2 6 - 3 6 と福岡大リードのまま前半を折り返す。

第 3 ピリオド

開始早々、福岡大 # 4 1 野口のシュートが決まると、続けて # 1 6 川口も得点し、鹿体大を突き放す。流れを変えたい鹿体大は # 1 0 藤永を投入。その後、# 0 時長、# 3 大串と続けて得点を沈め、流れを掴む。流れを断ちたい福岡大は残り 5 : 3 2、タイムアウトを請求。しかし、鹿体大の流れはそのまま、# 1 0 藤永の連続 3 P シュートで点差を一桁まで縮めていく。その後も、福岡大は # 6 半田を中心に攻めるが、焦りからか、なかなか得点を伸ばすことができず、4 3 - 4 9 と鹿体大が 6 点差まで詰め寄り第 3 ピリオドを終える。

第 4 ピリオド

序盤から、鹿体大は # 3 5 篠原、# 1 5 福山の連続得点が決まり、一気に点差を縮めていく。対する福岡大も # 4 1 野口がインサイドで奮起し、得点に繋げリードを守る。しかし、鹿体大 # 1 5 福山が果敢に攻め込み、バスケットカウントを獲得。フリースローも確実に沈め、遂に 5 1 - 5 1 と同点に並ぶ。そして鹿体大は勢いをそのままに # 1 0 藤永が 3 P シュートを沈め逆転に成功する。その後も両チーム一進一退の攻防が続く。中盤、福岡大は # 5 1 中野が三連続 3 P シュートを沈め、一気に点差を広げていく。しかし、鹿体大も負けじと # 1 5 福山が中心に攻めていき流れを渡さない。そして、鹿体大は # 0 時長のシュートで再びリードを奪うと、最後まで守り切り、7 6 - 7 3 で勝利を収めた。